年間授業計画　新様式例

高等学校 令和6年度（3学年用） 教科　国語　科目 論理国語

教　科：　国語　　科　目：　論理国語　　単位数：　2　単位

対象学年組：第　2 学年　A　組～　D　組

使用教科書：（ 筑摩書房『論理国語』　　）

教科　国語　の目標：

【 知　識　及　び　技　能 】生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】言葉がもつ価値への認識を深め、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目　論理国語　の目標：　言葉による見方・考え方を働かせ、言語活動を通して、国語で的確に理解し効果的に表現する資質・能力を育成する。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けている。	「話すこと・聞くこと」、「書くこと」、「読むこと」の各領域において、論理的に考える力や深く共感したり豊かに想像したりする力を伸ばし、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりしている。	言葉がもつ価値への認識を深めようとしているとともに、読書に親しむことで自己を向上させ、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもとうとしており、言葉を通して積極的に他者や社会に関わったり、ものの見方、感じ方、考え方を深めたりしている。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域 話・聞	書	読	評価規準	知	思	態	配当時数
1学期	多様性の方へ、抽象から具体へ 【知識及び技能】 多様な主張を論じた文章を吟味し、文章の主旨や新たな価値観を理解できる語彙力を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 現在を批判的に捉え直す力と表現力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 文章中の問題意識を自分ごととして捉え、主体的に問いに答えようとする態度を養う。	・指導事項 本文の読解。教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「ビジンという生き方」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認	○			【知識及び技能】 教材に記されている問題に関連する要素についてを理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な話題を決め、多様な観点から情報を収集、整理して表現方法を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	6
	抽象から具体へ 【知識及び技能】 評論文を読むための語彙を増やし、その意味と本文での使われ方を理解させる。 【思考力、判断力、表現力等】 評論文に書かれている具体例を抽象化して理解し、抽象化して考える力を身に付けさせる。 【学びに向かう力、人間性等】 授業で扱った評論文と関連した文章に対しても自ら関連付けて考えることのできる態度を養成する。	・指導事項 本文の読解、教材と教材外の資料との比較や関連付け、協議と作文 ・教材 「物語と歴史のあいだ」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、FormsやTeamsでの内容確認		○		【知識及び技能】 教材の内容や評論文の語彙について理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 評論文について様々な観点から情報を収集、整理して、書き出す内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。	○	○	○	7
	定期考査						○	○		1
	語りと世界 【知識及び技能】 ことばによって語るという行為の意味を捉えさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 物語行為についての一般的な考え方と教材文の考え方の違いを踏まえ、文学作品と関連させて思考する能力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 物語るという行為から深い考察に繋げられるような姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解。表現と構成の本文中の働きの理解、教材と自らの経験や出来事の関連付け、協議と発表 ・教材 「物語としての自己」、「名作を味わう定番小説選（副教材・舞姫）」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、発表の資料作り、FormsやTeamsでの内容確認			○	【知識及び技能】 教材の内容を通して物語について理解している。本文を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的や場に応じて、実社会の中から適切な具体例を決め、様々な観点から情報を収集、整理して、伝え合う内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した物語るという事ことに関心を持っている。 発表の態度は積極的で、ほかの人の発表も注意深く聞き、ものの見方、感じ方、考え方を深めようとしている。	○	○	○	15
	「近代」を再読する 【知識及び技能】 異なる時代の先見的文章から現代を考えることができる力を伸ばす。 【思考力、判断力、表現力等】 近代批判に関連した思考と表現ができる力を育成する。 【学びに向かう力、人間性等】 一面的なものの見方に拘泥しない態度で学問に向かう姿勢を養う。	・指導事項 本文の読解、表現と構成の本文中の働きの理解、資料やデータの活用、作文 ・教材 「自由の説」、「名作を味わう定番小説選（副教材）・檸檬」、プリント ・一人１台端末の活用等 教材に関連した情報の検索や文章の読み比べ、資料集め、FormsやTeamsでの内容確認		○		【知識及び技能】 教材の内容を通して議論と話し合いの違いについて理解している。 教材を指名読みしたり、ノートに内容をまとめたりする際に常用漢字の読みに慣れ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 近現代を批判する文脈に応じた適切な話題を決め、様々な観点から情報を収集、整理して表現する内容を検討することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した近現代に関心を持っている。自己とは異なる意見に対しても真摯に内容を受け止めようとしている。	○	○	○	6
	定期考査						○	○		1

2学期	大学入試問題演習	・指導事項 本文の読解。問題演習及び解説。 ・教材 「グラン現代文」、大学入試過去問、プリント ・一人１台端末の活用等 特になし			○	【知識及び技能】 教材の内容を通して複数の視点から主張を捉えることの重要性について理解している。問いに正対つつ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、複数の観点から情報を収集、整理して主張及び主張を支える論理構造を検討した解答を作成することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。文章の著者の視点からテーマを把握することを心がけ、自らと異なる意見に対しても真摯に内容を受け止めようとしている。	○	○	○	17
	定期考査						○	○		1
	大学入試問題演習	・指導事項 本文の読解。問題演習及び解説。 ・教材 「グラン現代文」、大学入試過去問、プリント ・一人１台端末の活用等 特になし			○	【知識及び技能】 教材の内容を通して複数の視点から主張を捉えることの重要性について理解している。問いに正対つつ、主な常用漢字を書き、文や文章の中で使うことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 目的に応じて、複数の観点から情報を収集、整理して主張及び主張を支える論理構造を検討した解答を作成することができる。 【学びに向かう力、人間性等】 教材の内容、他者との関係、教材に関連した自分の身の回りのことに関心を持っている。文章の著者の視点からテーマを把握することを心がけ、自らと異なる意見に対しても真摯に内容を受け止めようとしている。	○	○	○	15
	定期考査						○	○		1
										合計 70